

2026(令和8)年度 北九州市立大学大学院
社会システム研究科(博士前期課程)
地域コミュニティ専攻 入学試験

【冬期日程】

専門問題

1. 試験時間 11:00 ~ 12:30
2. 試験問題 … 自分の選択した分野を3問解答すること。
 - 1 コミュニティ基礎 …………… 1 P
 - 2 コミュニティ実践 …………… 2 P
 - 3 フィールド文化 …………… 3 P

注意事項

1. 指示するまで開けないこと。
2. 自分の選択した分野の変更は認めない。
3. 試験開始後、所定の箇所に受験番号を記入すること。
4. 試験問題、解答用紙は持ち出さないこと。
5. 試験終了までの途中退出は認めない。
6. 試験終了後は、問題用紙、解答用紙を裏返しにし、監督者の指示があるまで退出できません。

受験番号						
------	--	--	--	--	--	--

【コミュニティ基礎専門試験問題】

- ①孤独感についてどのような心理学的研究が行われてきたか概説しなさい。
- ②セルフ・ハンディキャッピング(self-handicapping)がなぜ起こるのか説明しなさい。
- ③親和動機(affiliation motive)はどのような状況で、なぜ高まるのか、説明しなさい。
- ④心理学研究法における実験参加者間計画と実験参加者内計画の定義と特徴を説明し、それぞれの利点と欠点を具体例を挙げて論じなさい。
- ⑤分割的注意とは何かを説明し、スマートフォンを操作しながら歩くことの危険性について論じなさい。
- ⑥短期記憶と長期記憶の違いを説明し、それぞれの特徴を具体例とともに述べなさい。

【コミュニティ実践専門試験問題】

- ①地域共生社会とはどのような概念であるのかを述べた上で、実現に向けてどのような取り組みが必要であると考えたのか論じなさい。
- ②社会的排除と社会的包摂について、どのような概念であるのかを貧困、相対的剥奪という概念との違いに触れながら説明をしなさい。
- ③ケースワーク理論における診断主義と機能主義について、何がどのように異なるのかを述べた上で、両者の対立を克服した折衷主義へ、それぞれがどのように繋がっていくのかを述べなさい。
- ④福祉と司法の連携が近年重視されている理由を論じ、再犯防止や地域生活の支援における課題を述べなさい。
- ⑤外国籍住民・留学生・技能実習生など、多文化社会における生活支援の課題と今後の方向性を論じなさい。
- ⑥「エンパワメント」という考え方について説明し、それがなぜ重要とされるのかを述べなさい。

【フィールド文化専門試験問題】

- ①アーヴィング・ゴフマンは、人びとが日常生活で状況に応じた「自己呈示」を行うと指摘した。こうした自己呈示が社会的相互行為の中でどのような意味をもち、個人や集団の行動にどのような影響を与えるか論じなさい。
- ②感情は個人内部で自然に生じるだけでなく、社会的な規範や他者との関係によって形づくられ、行動にも影響するとされる。感情が社会的に構築される過程について、関連する社会学者の議論を踏まえながら論じなさい。
- ③個人が他者からの評価や承認を求める行為は、単なる心理的欲求ではなく、社会的関係・文化的価値・比較の構造などに支えられている。承認をめぐる社会構造が個人の自己理解や行動にどのような影響を与えるか論じなさい。